



Nomura Research Institute Group

2019年7月3日

株式会社野村総合研究所

NRI FT India が、米デジタルアセット社の DAML 言語を用いた 資本市場向けアプリケーションを提供開始

～ 金融取引業務等の自動化・効率化を支援 ～

株式会社野村総合研究所グループのノムラ・リサーチ・インスティテュート・フィナンシャル・テクノロジー・インディア（本社：インド・コルカタ、社長：湯浅 勝人、以下「NRI FT India」）は、このほど米国のデジタルアセット社と業務提携し、同社が開発したスマートコントラクト¹構築用言語「DAML」（Digital Asset Modelling Language）を用いて作成した資本市場向けアプリケーションの提供を開始しました。

DAML は、ブロックチェーンやデータベースの技術をベースに、スマートコントラクトのアプリケーションを構築するための言語です。金融分野に DAML を活用することで、多様な資産の権利および債務の取引や複雑なビジネスプロセスをモデル化し、業務を自動化・効率化することができます。オーストラリア証券取引所や香港証券取引所といった、アジア太平洋地域の資本市場インフラ提供事業者が、すでに DAML の採用を決めており、今後も世界的に活用の進展が見込まれます。

こうした状況を踏まえ、NRI FT India は、今回のデジタルアセット社との業務提携を決定しました。アプリケーション提供開始にあたっては、自社の資本市場における専門知識と長年の経験を活かし、DAML を用いた複数の実証実験（バリア・オプション²や決済フェイルを防ぐための借株の自動化へ適用）を行って、その有効性を確認しています。

NRI FT India は今後も、アジア太平洋地域においてデジタルアセット社と共同で事業拡大を目指すとともに、グローバル資本市場の発展に貢献していきます。

1 スマートコントラクト：複数の関係者間で資産の移転取引を自動的に行う仕組み

2 バリア・オプション：原資産価格がある一定の価格に到達するか否かで権利が発生もしくは消滅するオプション

■ デジタルアセット社について

法人名	Digital Asset Holdings, LLC
本社所在地	ニューヨーク
設立	2014 年
代表	Yuval Rooz
主な事業内容	分散型管理台帳ソリューションをはじめ、DAML 言語等の先進技術を用いたソリューションやプラットフォームの提供

【本件に関するお問い合わせ先】

ノムラ・リサーチ・インスティテュート・フィナンシャル・テクノロジーズ・インディア

TEL : +91-33-6604-1000 E-mail : marketing@nrifintech.com